

相和す

伊東市立対島中学校
学校だよりNo.1
令和5年4月10日
文責：杉山正晃

4月



1年間 教育活動へのご理解・ご協力 よろしくお願ひします！

令和5年度が始まりました。以下は、始業式での校長式辞の内容です。

今日から令和5年度、新しい学年のスタートです。

新2年生、新3年生のみなさん、進級おめでとうございます。進級した皆さん一人一人の表情や姿を見ていると、それぞれの決意を胸に新しい学年・学級で頑張ろうという覚悟をもって、始業式に臨んでいることが伝わってきます。とても頼もしく感じています。



まだまだ、新型コロナウイルス感染症対策を講じながらの学校生活となりますが、これまでと大きく違うのは、マスク着脱をはじめ、多くの感染症対策が個人の判断に委ねられたということです。5月8日には感染法上の位置づけも5類に移行します。コロナ禍での3年間、長かったですね。自分で判断しなければならぬ難しさはありますが、夜明けまじかと言ってもよいでしょう。

さて、2年生の皆さん、皆さんは対島中学校の中堅学年として、自分を磨き、大きく成長させる大切な学年になりました。夏の中体連が終われば、ほとんどの部で皆さんが部活動の中心となります。宇中祭が終わる10月以降は、みなさんが生徒会を引き継ぐこととなります。どんな最上級生になりたいかを具体的にイメージして、目指す最上級生になるための準備をする学年だと意識してください。

午後の入学式では69名の新生が入ってきます。先輩として、1年生の見本となれるよう、強い気持ちを持って、一步一步努力を重ねてください。



3年生の皆さんは対島中学校の最上級生となりました。また、この一年が義務教育最後の年となります。学習、部活動、学校行事など、悔いを残さないよう、全力でやり切ってください。

また、今年は、自分の進路を決定する大切な一年間です。どんな姿で卒業したいのか、そのためには何を、いつから、どのように頑張ればよいのか、計画をしっかり立てて、確実に実行してください。3年生は、学校の顔です。常に「対島中学校」という看板を背負っていることを忘れずに生活してください。



さて、今年度も対島中学校の学校教育目標は『自信と誇りをもち、未来へ伸びる生徒』です。この目標には、次のような思いが込められています。

学習や行事、部活動などの学校生活の中で、思いをもってその思いを実現していく、そんなことを一つずつ積み重ねていけば、「勉強がわかるぞ、やればできるぞ、優勝とったぞ、自分にはこんな良さがある、仲間にはこんな良さがある、と実感し、この学校で学んで良かった、対島中生で良かった。」と心から思えるはず。そんな思いを味わった生徒は、卒業後も思いをもち、その思いを実現するために努力し、最後にはきっと自分の力で実現できると思います。

この目標に迫るために、私から言葉を贈ります。それは、『ノーアタック、ノーチャンス』です。この言葉は、私が尊敬するF1ドライバーの佐藤琢磨さんの言葉です。琢磨さんは、10歳の時にF1レースを観戦し、その迫力、かっこよさに魅了され、将来は、F1ドライバーになる夢をもちます。高校では、自転車レースに出たいがために、その学校になかった自転車部をつくり、最後には全国大会優勝を果たします。その後、鈴鹿サーキットトレーニングスクールに入校し、努力を重ね、結果を残し、夢であったF1ドライバーになるのです。夢を叶えた琢磨さんは、レースで優勝するという更なる夢をもちます。世界最速のイディーカーレースにチャレンジしたあるレースでのこと、レース終盤2位、当時、2位でフィニッシュしても日本人最高位でした。しかし、琢磨さんは、1位を狙いに行ったんです。厳しくコーナーを攻めた結果クラッシュして17位に終わってしまった。後悔、回りからの批判、しかし、5年後、見事優勝を果たしたのです。『ノーアタック、ノーチャンス』、実にシンプルな言葉です。「自分から動き出さなきゃ、チャンスはやってこない。」成功できたら素晴らしい。でも失敗してもそこから学ぶことがあって次の成功につながる。しかし、動かなければ、『成功』も『失敗』も経験することはできないのです。

「成功」の反対は「失敗」ではありません。「成功」の反対は、「やらないこと」なのです。

佐藤琢磨さんの生き様を知ると、とても説得力があります。

日々の様々な「アタック・挑戦」によって成長していく皆さんの姿を楽しみにしています。

令和5年4月6日

伊東市立対島中学校長 荒井 威雄

◎給食費について

伊東市は、令和5年度の学校給食費を通常どおり集金することにいたしました。

なお、物価高騰分については、市議会3月定例会の議決を得たことにより、引き続き市費にて補填してまいります。今までと変わらず、安全・安心な学校給食の提供に努めてまいります。ご理解、ご協力をお願いします。

《4月》主な行事予定 < 給：給食、部：部活動 >

日	曜	主 な 行 事	給	部	日	曜	主 な 行 事	給	部
1	生				16	日			
2	日				17	月	専門委員会	○	×
3	月				18	火	全国学力学習状況調査(3年)	○	○
4	火				19	水		○	×
5	水				20	木	歯科検診(4組、3年、2年)	○	○
6	木	始業式 入学式	×	×	21	金		○	○
7	金	生徒会オリエンテーション 部長会	弁	○	22	土			
8	土				23	日			
9	日				24	月	代表委員会 部長会	○	×
10	月	防災訓練 聴力検査(1・3年)	○	×	25	火	部活動ミーティング	○	○
11	火	部活動オリエンテーション 復習テスト(1年)	○	○	26	水	授業参観会 学級懇談会	○	×
12	水		○	×	27	木	歯科検診(1・2年)	○	○
13	木		○	○	28	金	STUDY 尿検査1次	○	○
14	金		○	×	29	土	昭和の日		
15	土				30	日			

《5月》主な行事予定 < 給：給食、部：部活動 >

日	曜	主 な 行 事	給	部	日	曜	主 な 行 事	給	部
1	月	代表委員会	○	×	16	火	修学旅行 社会見学	×	×
2	火		○	○	17	水	3年生代休	△	×
3	水	憲法記念日			18	木		○	○
4	木	みどりの日			19	金	尿検査2次 心電図検査(1年)	○	○
5	金	こどもの日			20	土			
6	土				21	日			
7	日				22	月	耳鼻科検診 班会議 専門委員会	○	×
8	月	代表委員会	○	×	23	火	部活動参観会 healthy	○	○
9	火	集金日 はじめましての会(4組)	△	×	24	水		○	×
10	水		○	×	25	木	代表委員会	○	○
11	木		○	×	26	金		○	○
12	金	中間テスト	○	△	27	土			
13	土				28	日			
14	日	修学旅行			29	月	ステージ集会	○	×
15	月	修学旅行	△	×	30	火	内科検診(3年、2年、4組) PTA会費集金日	○	○
					31	水		○	×

※各行事の詳細や今後、変更点がある場合は、通知、学年だより、まちこみメール等でお知らせします。

・本年度の本校の教職員は以下のとおりです。

校 長	荒井 威雄<社会>	教 頭	杉山 正晃<数学>	教 務	佐藤 領<理科>
【 1 年 部 】		【 2 年 部 】		【 3 年 部 】	
主 任	渡邊 知美<美術>	主 任	木梨 晶功<社会>	主 任	永田 守人<保体>
1 組	深辺 健斗<国語>	1 組	日吉功一朗<数学>	1 組	望月 太雅<国語>
2 組	鈴木 陶也<技術>	2 組	佐藤かおり<英語>	2 組	草嶋 利昌<英語>
1・3年組	掬川ふみ代<音楽>	3 組	石井 晴美<家庭>	3 組	鈴木ひかり<音楽>
養護教諭	小形 園子	県事務	平井 美紀	市事務	石垣 健
非常勤講師	井上 靖史	多人数支援員	松谷 明人	支援員	高橋 伸司
主任務員	増田 智昭	スクールサポートスタッフ	前田 恵	学校司書	西川 弓枝
介助員	高橋 良重	介助員	山内 千晴	スクールカウンセラー	高野 桂実

対中生の活躍!

吹奏楽部

3月26日、伊豆高原駅でのイベントに参加しました。演奏中、「夏色」を聴きながら体でリズムをとる観光客や「ハナミズキ」を口ずさむ家族連れの方がいました。地域の方や観光客などたくさんの観客の前で素敵な演奏をしました。



野球部

全日本少年軟式野球伊東地区大会
 対島・門野中 ○ 4-2 伊東南中
 伊豆ブロック大会
 対島・門野中 ○ 28-0 清水南中
 対島・門野中 ● 5-6 修善寺・長岡中



バスケット部

伊東市協会長杯 **3位**
 1回戦 対島中 ○ 63-49 伊東北中
 準決勝 対島中 ● 42-67 門野中